



社会福祉法人 三善会

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地

- 障害者支援施設 大洲ホーム
- 大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター 春賀
- 在宅介護支援センター 春賀
- 訪問ケアステーション 春賀
- グループホーム はるか
- 介護タクシー 春賀
- グループホーム 春の風

TEL (0893) 26-1216

FAX (0893) 26-1217

ホームページ

<http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>

メールアドレス

ohzuhome@ecomnet.or.jp

四季報

はるか

2020. 1月 No.132



令和二年元旦
子



迎春

新年ごあいさつ



理事長

渦尻敬治郎

明けましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は八多喜高齢者センター（仮称）建設の住民説明会を開催し、地域の皆様から御同意を頂きました。

これを受けて、大洲市役所に建設認可申請を行い「地域密着型特別養護老人ホーム」の内定を頂きました。

本年はこれらの建設工事に着手し、令和三年十月のオープンを目途に開設準備を進めて参ります。

時は深刻な求人難の時代ですが、人材マネジメントを駆使して福祉の町作りに貢献して参ります。

本年もどうぞよろしく御指導の程お願い申し上げます。

第28回 春賀の里祭り

オープニングは、スコップ三味線で始まりました。メインゲストは、地元の池田加志子さん(ブランケット)に出演をお願いしました。バザーには、4部落総代さんのポップコーンコーナー、春賀FCさんのいか焼きコーナー、スポーツ少年団の射的コーナーが出店して地域も挙げての祭りになりました。



ブランケットコンサート
ボーカル 池田加志子さん
ピアノ 西山千春さん



特等の松坂牛とセラミックヒーターが
当たりました! おめでとうございます!!



オープニングはCONICONIクラブの
スコップ三味線で幕開けしました!



永年勤続者表彰式
井戸氏の答辞



春賀FCさんの
いか焼きと焼き鳥が
大繁盛でした!!

大洲ホームに御神輿様がお成りになりました。
利用者はお賽銭を投げ入れて無病息災を祈りました。!!



秋祭り

一本杉のお旅所^{たびしょ}に 厳島神社の幟^{のぼり}があがると、
お祭りムードとなり、得^えも言われぬ郷愁^{きやうしゆ}を誘います。

秋晴れや人を誘う里祭り*

大洲ホームの玄関に御神輿様^{おみこしさま}がお成りになり、
多目的ホールでは獅子舞の共演や宇山の古芸^{こげい}が披露されました。

多目的ホールで雄獅子(和田地区)と雌獅子(深部地区)の共演が披露されました。



ユーモラスな
ダイバンの露払いが
人気でした!



▲宇山地区の古芸^{こげい}も参加して頂きました。



◀ 子供神輿の後ろには獅子舞の若武者が控えていました。

家族会の出し物は、コーヒールンバで、一番人気でした。



家族会のコーヒールンバ



ふじかけコーラスのメンバーとして出演された利用者の山本松義さん（前列右の白杖）

メリークリスマス



大洲ホームのクリスマス会は、ふじかけコーラスさんのボランティア出演で幕開けしました。

♪きよしこの夜からコミカルな♪もしもピアノが弾けたなら等、いろいろな曲を聞かせて頂きました。

かまぼこ板の絵

かまぼこ板の絵展に出品する作品は、毎年2月から制作にかかります。令和元年の作品は、四季の花をテーマに、春は「桜」夏は「ひまわり」秋は「コスモス」冬は「椿」をちぎり絵で制作しました。



かまぼこ板を張り合わせて、春は桜、夏はひまわり、秋はコスモス、冬は椿を表現しました

障害者の社会参加

愛媛FCサッカー観戦

利用者 尾崎 則夫
同行支援 井戸 清隆

尾崎君は、大の愛媛FCファンで、毎年4〜5試合はニンジニアスタジアムに応援に行かれます。

この日の対戦相手は格上のアルビレックス新潟でした。

強豪相手に善戦しましたが、応援及ばず0-1で負けました。

残念会は、大洲に帰って牛太の焼肉で癒しました。



愛媛FCサッカー観戦の尾崎君

紅葉狩り

生活支援員 亀岡沙奈恵

樹齢200年の老力エデなど3000本の紅葉が広がる新谷の稻荷山公園へ紅葉狩りにお出掛けしました。

もみじやま
紅葉山 へりコプターの
かげうつ
撮影す

平高浩二

真っ赤に染まった紅葉がとてもきれいでした。

新谷の稻荷山公園

11月
19日



あいしよく委員会

栄養士 島田洋子

大洲ホームでは、開設当初からあいしよく委員会を立ち上げご利用者の意見を聞き、より良い食事作りに取り組んでいます。



あいしよく委員会

寒くなると「おでん鍋が食べた
い!」「キムチラーメンが食べた
い!」等々ご利用者のリクエスト
に答えた食事作りをしています。
おいしかったよ!の一言に励ま
されています。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句教室は、清水先生のご指導で、毎月開催されます。今回は、秋から冬にかけての作品の中から掲載しました。



清水先生の俳句教室

秋の夜や言葉パズルで俳句詠む 徳山 聡

名月がうつる瞳にほれなおし 高田 栄作

コスモスの優しさ見つめ二人行く 片山 純二

見上げれば目一杯に鰯雲 岩下 菊枝

やくめ終え荷台にかかし of せており 平高 浩二

白壁に映える色あり夕紅葉 植田 勝芳

つり革につかまり外は秋景色 高田 栄作

木枯らしに上着のボタン一つ閉め 高田 栄作

ちらちらと窓から降りし散紅葉 寺田 聖子

御即位を祝う歌声満ちし冬 平高 浩二

農業祭で介護器具の体験利用

サービス管理責任者 城本直也
大洲農高の農業祭でブースを借りて、介護器具の体験利用を行いました。

11月10日



農業祭で介護器具の体験利用を行いました

会場には三泰商事さんのご協力で、電動ベットや電動車椅子、リフターなど様々な介護器具を展示して実際に触ったり体験して頂きました。年配の方や若者まで、幅広い年代の方々に興味を持って頂きました。

「お客様意識と接遇

～顧客満足度を求めて～

サービス管理責任者 樋口圭介

大洲ホームでは、毎月様々なテーマで研修を行い、自己研鑽に努めています。

今月は「お客様意識と接遇」というテーマで、接客のプロ松岡氏をお招きして研修を実施しました。

今回の研修では仕事に対する熱い思いや、笑顔・言葉遣いなどについてご講話頂きました。学んだ事を明日からの利用者支援に活かして参ります。



松岡講師を迎えて

松岡氏はブライダルカウンセラーとして数々の結婚式をプロデュースされております。

家族の日に寄せて

利用者 大澤 亮

11月の第3日曜日は家族の日で、車椅子の清掃やシート交換をしてくれました。車椅子がとてもきれいになりました。お昼は、お好み焼きです。熱々でとてもおいしく、自由におかわりをしました。



家族の日のお好み焼き

道路清掃28年

サービス管理責任者 城本直也

春賀一本杉く春賀隧道の道路を2日間を掛けて清掃しました。

作業中には地域の方から「苦労さん!」と言葉をかけて頂きました。

10月15～16日



2日間をかけて、道路清掃をしました

きれいになった道路を走ると気分も晴れ!とてもいい気分です。

これからも環境整備に努めて参ります。

愛媛リレーマラソンに参加

生活支援員 高月 功 輔

愛媛リレーマラソン大会がニンギニアスタジアム競技場で開催され、大洲ホームから男性職員9名が職場対抗の部に初参加しました。



みんないい顔をしています

競技はスタジアムのトラックを47週、5時間走り、199組中103位でした。

成績はともかく職場の仲間が一致団結して完走した事に意義があったと思いました。

土石流想定避難訓練

サービス管理責任者 城本 直也

地震発生直後、和田川で土石流が発生したとの想定で避難訓練を行いました。訓練には正月総代と祖母井自主防災会長に立ち会って頂き、消防職員と大洲市危機管理室のご指導で実施しました。



「和田川に土石流が発生した」の想定で避難訓練を行いました

訓練後には、水消火器を使つての消火訓練も併せて行いました。

最後に、消防の方が有事の際には、パニックにならないように慌てず落ち着いて行動することが一番大切と助言して頂きました。訓練を積み重ねて有事に備えて参ります。

お亥の子さん

和田地区の亥の子連が

大洲ホームの玄関で亥の子
搦きを行いました。

子供達はわらわてを作り
亥の子唄に合わせ無病
息災と子孫繁栄を祈願して
くれました。

山里に響く童の

亥の子唄

亥の子とは旧暦の亥の
日に行なわれる村の伝統
行事で、大洲ホームは応
援しています。



大洲ホームに勢ぞろい
した和田亥の子連

令和2年 採用内定者紹介

山口 柊



大洲ホームの
モットーである
「よい笑顔・よい
言葉・よい心」が
ホームにあふれていて、僕も働
きたいと思った。

畠岡 風香



利用者さんを笑
顔にできる職員
をめざします。

久保 真衣



笑顔の絶えない
スタッフになり
たいです。

新職員紹介

大洲ホーム
生活支援員



平田 和利
一月から勤務し
ます。
よろしく願ひ
します。

グループホーム春の風
介護従事者パート 清水 泉



私はお料理が
だいすきです。

在宅介護支援センター 春賀便り

謹んで新年の
お慶びを申し上げます

在宅介護支援センター春賀
訪問ケアステーション春賀
介護タクシー春賀

所長 大西 三枝



旧年中は、各事業所活動にたいして温かいご支援とご協力をいただき

心よりお礼申し上げます。

老いても、たとえ車椅子の生活になっても住み慣れた地域で暮らしていたいと思っている方は多くおられます。ただ、ご高齢の方は痛みや不安を我慢することを身につけておられ、それらをあまり表現されないこともあります。介護で「困っている。」ことをぜひ私たちにお伝え下さい。

私たちの支援がきっかけとなり、地域の皆様の生活のなかに活気が生まれるように、様々な自立に向けて一生けんめい活動を行ってまいります。

本年もどうぞよろしく申し上げます。

12月
1日

ゆねり作り

ゆねり作りはヘルパーさんの年末の恒例行事になりました。

大洲ホームの果樹園で完熟の柚子を収穫して、その日のうちに水洗い、綿取り、^{きざ}刻み、^ゆ茹でこぼし…じっくりと煮込んで、ねっとり甘いゆねりができました。



早速ゆねりを
賞味されました

できたてゆねりは160個をパック詰めして、ご利用者のお宅に年末プレゼントとしてお届けしました。

(集う場所)はるか便り

クリスマス会

ケアマネジャー 中岡 越子

令和元年最後の集いは、クリスマス会を開催し28名の参加で賑わいました。ゲームは全員参加で笑顔と歓声があがりました。

手にされたクリスマスプレゼントは、見

せ合ったりして、ほっこりいい気持ちになりました。

「集う場所(はるか)」は来年5年目を迎えます。

つきいち 月一の 友と集いし楽しみを 心待ちする

来る月の日を 白石志眞子

回を重ねるごとに、口コミで広がっています。

多くの方のご参加をお待ちしています。

集う場所(はるか)予定表

日時	1月5日(日)	2月2日(日)	3月1日(日)
場所	デイサービス センター春賀	デイサービス センター春賀	内子町
行事内容	お正月気分を 味わおう (琴・尺八演奏) 3B体操 茶話会	第2弾 エンディングノート (エンディングノート の作成を学ぼう) 茶話会	外出行事 (内子の街並み散策)

デイサービスセンター 春賀便り

新年ご挨拶

デイサービスセンター春賀

所長 上満佐智子



新年明けましておめでとうございます。
旧年中は、皆々様より温かいご支援とご協力を頂きまして誠にありがとうございました。月日は早く、お蔭さまで満23年を迎える事ができました。私たちは「二期一会」の理念を大切に、お一人お一人に寄り添いながらデイサービス事業を展開して参りました。又、災害後の復興に向けて一日一日大切にして頑張った一年だったと思います。

本年も予防から介護まで一貫したサービス提供が満足頂けるように取り組み、「いつも笑顔で生き生きと！」を合言葉に100歳時代を迎えたいと思います。そのためには、百歳体操(筋力運動)や生きがいの場所づくりを継続して行いたいと思います。地域のニーズを掘り起こしながら、安心、安全なサービス提供に努めて参ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

敬老会

介護員 城本明穂

9月は敬老週間を設けて、西城秀樹のYMC Aやテレサ・テンの仮装ショーを演出し利用者様に大笑いして頂きました。



仮装した職員が肩をもみもみして喜ばれました

米寿を迎えられた利用者様には表彰状が贈られ、10年以上デイサービスをご利用の方には感謝状が贈られました。

紅葉ドライブ

介護員 長井二三

晩秋の龍王荘へ紅葉ドライブしました。秋体感で真赤に色付いた紅葉の大木がとてもきれいでした。爽やかな小春日和に恵まれて利用者さんは笑顔いっぱいでした。



龍王荘へ紅葉ドライブ

「スマイル」3人組

所長 上満佐智子

読み聞かせボランティアの「スマイル」3人組に昔懐かしい紙芝居を披露して頂き、しばし童心に帰りました。



飛び出す絵本や3人組の気の合った演出に遠い昔日を思い出しました。



次回の訪問を楽しみにしています。

グループホーム はるか便り

新年のご挨拶

グループホームはるか

所長 西本恵子



明けまして
おめでと
うございま
す。

今や高齢化社会、子供達は都会に出て、親の生活援助がむづかしくなっています。

私共グループホームの御利用者も例外ではありません。

「自分らしく和やかに、今を生きる」の理念の基、認知症があっても、地域の中で、共に暮らしができるよう、その人により添い「ああ、ここよかった」と思ってもらえるような、人生のお手伝いをさせていただきます。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

かまぼこ板展見学

所長 西本恵子

ギャラリーしろかわへ全国かまぼこ板の絵展覧会を見物に行きました。

自分達で制作した作品が、初めて第一次審査を通過。

小さな赤印が、押してあるだけなのですが、皆で喜びあいました。

帰り昼食は、鹿の川ダムに映える美しい

紅葉を観ながら、思い思いの御馳走を食べ、お腹いっぱいゲップが出る程でした。

あの小さな、かまぼこ板の力作に感心して帰りました。又来年もぜひ行きたいです。



ギャラリーしろかわ

親子の触れ合い

介護員 好崎貴秀

御利用者の息子さんが面会に来られました。息子さんは県外に住んでおられます。



親子の風景

親子の触れ合いは久しぶりで、お母さんはとても嬉しそうでした。

人情に触れて優しい顔になる

ひとときの^{おうせ}逢瀬でしたがとても楽しげな風景でした。

職場体験学習受入

所長 西本恵子

宇和島南中学校2年生が5日間の職場体験学習にグループホームはるかを選んでくれました。

宇和島南中生の
職場体験学習10月7
~11日

担任の先生も宇和島から駆け付けて下さいました。

彼女は活発な生徒さんなので、将来、福祉の道を選んでくれたらと希望しています。

グループホーム 春の風便り

新年ご挨拶

グループホーム春の風

所長 徳 森 利 弘



あけまして
おめでとうござ
います。

旧年中は皆
様方の「グルー

プホーム春の風」に対する一方な
らぬご厚誼を賜りまして厚く御
礼申し上げます。

日頃よりご家族、地域の方々、
ボランティアの皆様をはじめ大
勢の方々に、御利用者との心温
まる交流をして頂きありがとうございます。
ございました。

ご利用者は来訪して頂く皆様
との交流をとて喜ばれます。
同年代の訪問や小学生、幼稚園
児達との交流に普段には見られ
ない笑顔が見られます。
わずかな時間でも生きがいと楽
しさを感じて頂いたように思
います。

これからも地域の皆様との心
のふれあいを大切にし、少しで
もお役にたてますように、入居
者様と笑顔で楽しく交流して頂
ける施設でありますように精進
して参ります。
本年もどうぞよろしくお願い
申し上げます。

春の風の暮らし

御利用者は思い思いに、春の風での暮らしを
楽しんでおられます。



「何かすることある？」と言ってタオルたた
みをされます。



長浜文化祭に俳句や習字を出展し、見
物に行きました。やっぱり自分の作品
が一番のよかったです。



町内散策 小春日和の午後、ご近所を散
策されました。



長浜秋祭り お神輿様が春の風にお成りになりました。

We I come Baby

三善会は「えひめ子育て応援企業」として認定されています。

母親として分らないことばかりですが、人の手をかりながら子育てに奮闘していきます。元気にすくすくと育ってほしいです。

介護員 石山 友美



石山 穂華（長女）
令和元年11月12日生



山本 菜月（2女）
令和元年10月16日生

10月16日に第2子を出産しました。名前は月の光のように、優しく穏やかな子になってほしいと願いを込めて「菜月」と命名しました。

生活支援員 山本 祥子

ご厚意に感謝します

期間：9月～12月

- | | | | | | | | | |
|-------------------|------------------------------|-------------------|---------------------|--------------------|--------------------|-----------------------|--------------------|--------------------|
| ● 山田 エイ子様
(内子) | ● 池田 正茂様
(新谷) | ● 東 孝嗣様
(八幡浜市) | ● 薬師 神忠男様
(八幡浜市) | ● 角石 高春様
(八幡浜市) | ● 村上 浩三様
(八幡浜市) | ● 曾根 紀子様
(肱川町) | ● 竹内 カメ子様
(伊方町) | ● 西予 市社協様
(西予市) |
| ● 伊方町社協様
(伊方町) | ● ボランティア
泉 美佐子様
(八多喜町) | ● 清水 星凜様
(長浜町) | ● 西田 千景様
(八幡浜市) | ● 立正 佼成会様 | ● ブランケット様
(大洲市) | ● ふじかけ コーラス様
(大洲市) | 【順不同】 | |

結婚の御報告

生活支援員 大野 将寛

令和元年を機に私達は結婚しました。伴侶となる嫁さんには「僕を選んでくれてありがとう」の



「ご結婚おめでとう」
うぐいいます

気持ちで一杯です。応援して下さい。職場の皆さんにも感謝の気持ちで一杯です。これから二人で頑張ります。よろしく願います。

リレー随想

あの日から二年

生活支援員 宇都宮 梢



私が家も床上浸水し半壊認定を受けました。けれども元の生活には戻れてないのが現状です。

この経験から避難グッズの備えや避難経路の確認の重要性を痛感しました。

「備えあれば憂いなし」
「明日は我が身」本当にその通りだと思います。まずは、家族と話し合う時間を大切にしたいと思います。

編集後記

明けましておめでとうございます。本号は秋からお正月にかけての暮らしの一端を切り取って編集しました。

初日の出 仰ぎて向かう
宮参り

今回も多くの方々にご投稿を頂いて発刊することができました。ご協力に感謝いたします。